

湖西市中小企業経営力向上支援補助金交付申請書

令和●年●月●日

(宛先) 湖西市長

所在地 湖西市吉美3268
法人名又は屋号 湖西太郎株式会社
代表者役職氏名 代表取締役 湖西 太郎
(個人の場合は、住所及び氏名を記載してください)

湖西市中小企業経営力向上支援補助金交付要綱第7条の規定により、次のとおり申請します。

記

申請する補助事業（いずれか一つにチェックしてください。）

- 1 販路拡大事業 3 副業人材活用事業
2 DX推進事業 4 人材育成事業

補助金交付申請額	金 200,000 円
----------	-------------

誓約事項（チェックしてください。）

内容	誓約欄
交付の要件を全て満たし、申請書及び提出書類の内容に虚偽や不正はありません。	<input checked="" type="checkbox"/>
国、県その他団体の補助金等を受けた、又は受ける予定はありません。	<input checked="" type="checkbox"/>
関係書類の追加提出の求め、申請に関する聴取又は調査があった場合は、必ずこれに応じます。	<input checked="" type="checkbox"/>
市内で事業を営んでおり、申請日時時点で倒産又は廃業していません。また、補助金の交付を受けた後も、市内において事業を継続する意思があります。	<input checked="" type="checkbox"/>
市税の滞納はありません。また、この申請にあたり、市税の納付状況について市が調査することに同意します。	<input checked="" type="checkbox"/>
補助金の返還を命ぜられたときは、加算金及び延滞金の支払いに同意します。	<input checked="" type="checkbox"/>

DX推進・~~副業人材活用・人材育成~~ 事業計画書 ~~（変更事業計画書）~~

1 申請者の概要

企業名・屋号	湖西太郎株式会社		従業員数	30 名
創業年月	平成22年 3月		資本金	1,000 万円
業種(該当に○)	○製造業 建設業・運輸業・卸売業・サービス業・小売業・その他			
主たる事業所の所在地	湖西市吉美3268			
担当者連絡先	<input checked="" type="checkbox"/> 代表者に同じ ※異なる場合は右欄	フリガナ 氏 名		
	電話番号	053-576-0018		
	メールアドレス	mono@city.kosai.lg.jp		

2 事業の内容

① 事業名	勤怠管理システムの導入による生産性向上	
② 事業実施期間	令和●年 ●月 ●日 ~ 令和●年 ●月 ●日	
③ 現状と課題	<p>・現状、社員各自がタイムカードに打刻したものを基に、担当者がパソコンで入力し勤怠管理をしているため、給与計算や管理帳票の作成に2~3日程かかっている。</p> <p>・課題として、パソコン入力に時間がかかるうえ、入力間違いが多発するため、従業員3名体制で勤怠管理を行っている。</p>	
④ 目的と取組内容	<p>・勤怠管理システムを導入することで、入力間違いが無くなり、3名体制で行っていた業務を2名体制で行うことが可能となる。</p> <p>・2~3日かかっている業務を数時間に短縮でき、大幅な業務の効率化を図る。</p> <p>・残業時間の即時把握が可能となり、従業員の残業時間削減の意識向上を図る。</p>	
⑤ 事業の目標と今後のプラン	<p>可能な限り定量的な効果を記載してください</p> <p>・業務の効率化に伴い、人件費の削減に繋げる。(年間約1,000万円削減)</p> <p>・勤怠管理業務を担当していた従業員を、営業担当に配置換えを行い、新たな売上確保を目指す。(年間約100万円増加)</p>	

備考1 取組内容の概要、料金体系等が分かる書類をご提出ください。

備考2 変更の場合は、変更部分に下線を引いてください。

収支予算書（~~変更収支予算書~~、~~収支決算書~~）

1 収入の部

区分	予算額	決算額	備考
市補助金	200,000円	円	
	1,000円未満は端数切捨て		
自己資金	800,000円		
計	1,000,000円	円	

2 支出の部

区分	予算額	決算額	備考
ソフトウェア購入費	1,000,000円	円	【ソフトウェア名】
計	1,000,000円	円	

備考1 積算基礎の根拠となる見積書やパンフレット等をご提出ください。

備考2 変更の場合は、変更部分に下線を引いてください。

備考3 消費税は含まないでください。